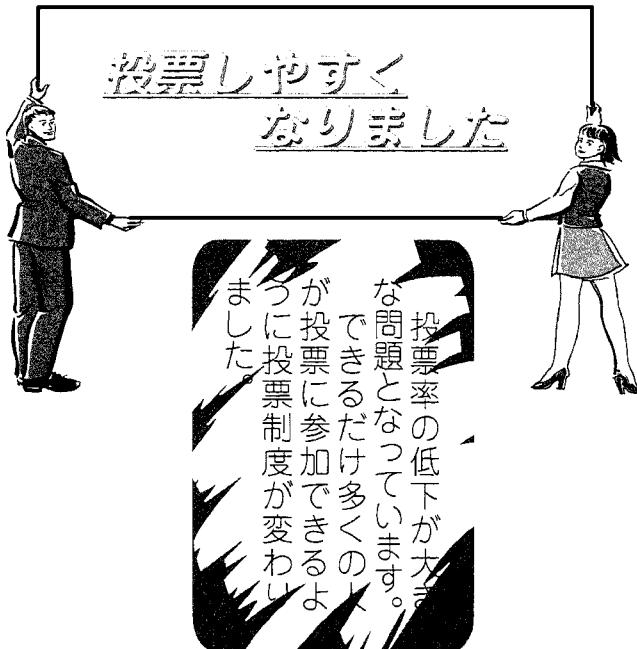


選挙管理委員会から お知らせ

投票時間が
夜8時までに



不在者投票が
利用しやすくなりました

ライフスタイルの変化やレジャーの多様化、休日勤務者の増加など、人それぞれの暮らしのペースに合わせて、投票時間が二時間延長され、午前七時から午後八時までになりました。

これまでになりました。

これにより、開票開始時間が遅くなります。市選管では、参議院議員選挙の開票を即日開票として実施するとともに、できる限りの迅速化を図り、速やかに開票結果をお知らせするよう努めます。

**不在者投票が
できる要件が緩やかに**

できるだけ多くの方に利用できるよう、不在者投票制度の仕組みが大きく変わり、より利用者のニーズに合わせた制度となりました。

以上が、できるだけ多くの人が投票に参加しやすくするための新しい投票制度ですが、七月に予定されている参議院議員通常選挙が新制度による初めての選挙になります。

① 自営業の方などが自宅で仕事をしている場合や冠婚葬祭などの予定があつて選挙の当日投票所に

問合先 選挙管理委員会

行つて投票することができない方は、その場所が投票区内であつても不在者投票ができるようになります。
② 選挙の当日レジャーや買い物などの私用で投票区内にいない予定の方であつても、不在者投票ができるようになりました。

暮らしのペースに合わせて、投票時間が長くなり、不在者投票できる事由も緩和されました。

投票時間が午後8時までになりました。

小さなお子さま連れでもOKです。

次のような方も不在者投票ができます。



候補者氏名などの掲示
これまで、不在者投票記載場所では候補者氏名などの掲示は行われなく、要望により新聞の切り抜きを見せるなどしていましたが、これからは公示（告示）日の翌日から不在者投票記載場所では候補者氏名などの掲示をするようになりました。

方の冠などある業やなが
當ど祭定自な葬予方。



レジャーや買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方。



病気やケガ、妊娠などの理由で歩けない方。

離島など、交通の不便な場所に住んでいる方やそこに滞在中の方。



引っ越しなどをして、外の市町村に住んでいる方。

